

【株式会社セツロテックの研究開発成果】

研究開発テーマ名	iPS細胞を用いた有用ゲノム編集細胞の開発
実施期間	令和元年9月～令和2年8月
企業名	株式会社セツロテック
共同研究機関	国立大学法人徳島大学
研究開発概要	<p>弊社はゲノム編集受託サービスを提供する大学発ベンチャー（2017年設立）で、徳島大学で開発されたゲノム編集技術を基に事業化を進めてきた。本開発では、基幹の受託事業に加え、『有用なゲノム編集細胞』の製品化に着手する。開発に用いる細胞は多能性幹細胞（iPS細胞等）とし、ターゲット顧客は創薬分野とバイオマテリアル分野を想定する。製品は、疾患モデル細胞と生体組織素材を産生するタンパク生産細胞を開発する。</p>
研究開発成果	<p>創薬分野では、目標となる「iPS細胞における有用遺伝子導入のツール開発」に成功し、弊社で行っているゲノム編集受託サービスとして導入した。また、既に関連企業との協同販売も開始しており、iPS細胞を用いた『有用なゲノム編集細胞』の製品化を進めている。下記図表に協同販売の一例を紹介する。バイオマテリアル分野についても、繊維をターゲットとした安定した素材供給ツールの開発に成功した。複数の企業と連携を進め、共同研究開発がさらに継続される。</p> <div style="text-align: center;"> </div>